

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 353-6311 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2022年11月27日



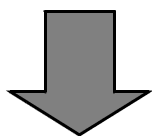
井上議員質問「物価高対策として補正予算が必要ではないか。国の交付金だけでなく自治体の独自財源を充てる可能性を考える上で、今年度上半期の見込み方はどうか」
 →市幹部答弁「然るべき時期が来れば検討。今年度約30億円の
 上振れ」(予算見込みより多いという意味)
 →井上議員「物価高の元で中小零細事業所の現状をどう見ているのか。今がその然るべき時期ではないか。上振れならその活用も考えるべき」
 (11月7日：市議会総務消防委員会)



11月18日、市長が補正予算を提案しました。ささやかながら、「物価高から市民の暮らしと営業を守れ」と要求

「ささやかながら、法人・個人への事業者への支援金が実現へ」

12月12日に可決の見込みです。来年1月に申請受付、支給の予定です。詳細は続報。
 井上けんじ議員の質問が反映された内容になっています。個人・法人の事業者が対象です。
 井上けんじ議員の質問が反映された内容になっています。個人・法人の事業者が対象です。



上の質問については、このニュースの11月13日号でも紹介していました。

11月18日、市長が補正予算案を提案。そのうち、「物価高対策の事業者支援策として、法人5万円、個人3万円の支援金を出す。売上げ減少要件は無し」。「今回の補正予算には、国のお金だけでなく、市の独自財源も充てる」。



府市政報告・要求懇談会を開く

- 11月21日、府市政報告の後、参加者の皆さんから、切実なご要望をお聞きしました。
- ◎ウチの診療所に保険証を持たない患者さんが来られ、緊急対応。今後が心配。
 - ◎バス停にベンチの設置を。
 - ◎憲法9条を守る自治体に。消費税減税を。
 - ◎中学校給食の実現を。給食代を無料に。
 - ◎歩行者用の青信号の時間が短い。
 - ◎生活保護費の引下げを撤回し増額を。
 - ◎市バス・地下鉄運賃は値上げするな。
 - ◎北陸新幹線京都延伸計画は撤回せよ。
 - ◎給付金だけでは、幅広い支援にはならない。若者は賃上げが最大の要求。定昇もない。
 - ◎お好み焼き屋さんによると「イカの値が5倍に。光熱費もアップ」。喫茶店主の話「常連客が店に来なくなり、缶コーヒーにて」。
 - ◎マイナカードは押し付けるべきでない。
 - ◎行政は現場の医療機関の苦勞を知るべし。



「東九条マダン」を見学(10/30)

※ なお、非課税世帯への給付金は12月中に振り込まれる予定です。
 ※ いずれも、詳細は井上議員までお気軽に。
 ※ 期間限定とはいえ、

他都市では水道料基本料無料化や学校給食無料化等の物価高対策が講じられ、算定は「ささやかな成果」とは引かざるべきです。



民商さんの「元気市」を見学(11/20)



カメラは逆方向になっています。

道路が荒れていましたが、きれいになりました(唐橋学区)